

第 21 回日本産婦人科乳腺医学会

乳癌に関する大局的な視点：
遺伝子・病理から治療・緩和まで

会期：平成 27 年（2015 年）3 月 1 日（日）

会場：東京大学伊藤国際学術研究センター伊藤謝恩ホール

予定プログラム

8:30	参加登録受付	
9:25 9:30	開会の辞（5分）	
9:30	基調講演（45分） 「遺伝性乳癌卵巣癌－産婦人科医の立場から－」 演者：青木 大輔 先生（慶應義塾大学医学部産婦人科学教室教授） 座長：藤井 知行 先生（東京大学大学院医学系研究科産婦人科学講座教授）	
10:15		
10:20	特別講演（45分） 「多種悪性腫瘍の新規遺伝子発現プロファイルと分子マーカー：難治性乳癌への新規アプローチ」 演者：渡辺 慎哉 先生（福島県立医科大学医療-産業トランスレーショナルリサーチセンター遺伝子発現解析分野教授） 座長：古谷 健一（防衛医科大学校産科婦人科学講座教授）	
11:05		
11:10	教育講演Ⅰ（45分） 「乳癌の診断と治療－最近の話題より－」 演者：中村 清吾 先生（昭和大学医学部外科学講座乳腺外科学部門教授） 座長：苛原 稔 先生（徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部産科婦人科学教授）	
11:55		
12:10	教育セミナー（45分） 「骨転移に関する整形外科的アプローチ NOW」 演者：徳橋 泰明 先生（日本大学医学部整形外科系整形外科学分野主任教授） 座長：加藤 聖子 先生（九州大学大学院医学研究院生殖病態生理学教授）	
12:55		
13:05 13:35	総会（30分）	
13:45	教育講演Ⅱ（45分） 「産婦人科医に必要とされる乳癌および関連疾患の病理診断」 演者：津田 均 先生（防衛医科大学校病態病理学講座教授） 座長：宮城 悦子 先生（横浜市立大学医学部がん総合医科学教授）	
14:30		
14:40	ポスター閲覧（30分）	
15:10	研修セミナー（1時間）＜日本産婦人科医会主催＞ 「視触診・マンモグラフィ・超音波検査の基本 －正常乳腺のバリエーションを意識して－」 演者：大貫 幸二 先生 （岩手県立中央病院乳腺外科・内分泌外科科長） 座長：大道 正英 先生（大阪医科大学産婦人科学教室教授） 渡辺 隆紀 先生（仙台医療センター乳腺外科医長）	
16:10		
16:10	学術奨励賞授与式（10分） 次期会長挨拶（5分）	
16:30	閉会の辞（5分）	

14:00-16:00 Gallery 1にて
市民公開講座
「自分で守ろう、自分の健康・健やか女性医療」

1. 「教えて、乳がん！」
演者：山崎 民大 先生
（防衛医科大学校外科学講座助教）

2. 「もっと知りたい、子宮内膜症」
演者：古谷 健一
（防衛医科大学校産科婦人科学講座教授）

司会：竹下 茂樹 先生
（帝京大学医学部産婦人科学講座准教授）

*上記プログラムは多少変更となる場合もございます。